

HANSHU HIGHWAY

関西とともに—[阪神ハイウェイ]

2019 SUMMER
VOL.214

この出入口のこと知ってる？

つきみやま「月見山」

阪神高速の取り組み

3号神戸線（湊川〜京橋）の
リニューアル工事を
実施しました

ちよつと行ってみたい関西うまいもん

ビワマス



★須磨寺

真言宗須磨寺派の大本山。平敦盛遺愛の青葉の笛や敦盛の首塚、義経腰掛けの松など、源平ゆかりの史蹟が多数。「源平合戦」で、熊谷直実が涙をのんで敦盛の首を切る一騎打ちのシーンを描いた「源平の庭」もある。鈴木商店の大番頭・金子直吉が寄進した十六羅漢像が、阪神・淡路大震災後、一の谷から当地に移されている。



★一の谷公園

(安徳天皇内裏跡地)

急な坂道をのぼった先の、一の谷2丁目付近。この一帯に建てられた、海が一望できる異人館に明治以降、多くの外国人が住み、通称「異人山」と呼ばれた。アメリカの富豪と結婚した、京都の名妓モルガン・ユキも一時、異人山に住んだ。また、この地には、壇ノ浦の戦いで平家滅亡とともに海に身を投じた、悲劇の幼帝・安徳天皇が内裏をおかれたとされ、一の谷公園内には安徳宮が祀られている。



★須磨海浜水族園

サメ、エイなどが悠々と泳ぐ「波の大水槽」、ラッコのかわいい姿に癒される「ラッコ館」のほか、イルカたちが技を披露する「イルカライブ館」、テッポウウオがエサを撃ち落とす様子などユニークな魚の生態が見学できる「さかなライブ劇場」、世界最大級の淡水魚ビジュアルが見られる「アマゾン館」など8つの展示施設がある。



★旧和田岬燈台

現存する日本最古の鉄造灯台。建設当時は兵庫区和田岬にあり、木造灯台だったが明治17年に鉄造りに改造された。昭和38年に廃灯になった後、永久保存するために、須磨海浜公園(国民宿舎シーバル須磨の南西)に移設された。近代化産業遺産に認定されている。



★松風村雨堂

在原行平が愛した姉妹、松風と村雨。地元伝承では、行平とともに当時の稲葉山から月見をしたという。松風村雨堂は、この姉妹の庵の跡と伝わる。行平が都へ戻ることになった時、松風、村雨と別れがたく、自分の衣を松に掛け何も言わずに帰っていったとか。その松の3代目とされる衣掛けの松がここにある。また、「立ちわかれ 稲葉の山の峯に生ふる まつとしきかば今かへりこむ」という行平の歌碑もある。



★須磨海浜公園

戦争で焼失した住友別邸跡を住友家が神戸市に寄贈し、昭和26年に須磨海浜公園として開園した。公園の北西入口には、住友別邸の門柱が残る。その後、周辺の土地もまとめて拡張整備。松林に囲まれた広場のほか、須磨海浜水族園や球技場、ヨットハーバー、国民宿舎などを含む現在の公園となった。

★離宮道

武庫離宮の造営に合わせ、須磨海岸から武庫離宮まで天皇陛下がお通りになる道として整備された、離宮道。現在はアスファルトで舗装されているが、当時は玉砂利を敷いた道だった。道の両脇の美しい黒松の並木が、当時の面影を語っている。「神戸らしい眺望50選」にも選定された。

